スピード競技開催規定
細則：オートテスト開催要項

2015年 3月25日制　定　　2017年 7月 1日施　行
2015年 6月 1日施　行　　2019年11月28日制　定
2017年 6月 1日制　定　　2020年 1月 1日施　行

一般社団法人日本自動車連盟（以下「ＪＡＦ」という。）は、４輪運転免許証所持者の自動車運転技術の向上ならびに日常の安全運転に貢献するため、オートテスト（以下「テスト」という。）の開催要項を以下の通り定める。

１．定　　義：

一定区画内に前進、後進、180度ターン等を含む任意に設定されたコースで走行タイムおよび運転の正確さを競う競技。

２．開 催 場 所：

他の交通を遮断した場所であること（ＪＡＦ公認コースを含む）。

３．競技会格式：

クローズド、地方または準国内。

４．競技会役員：

少なくとも競技会審査委員２名、競技長、およびコース・計時・技術の各委員、ならびに競技会事務局長を置かなければならない。

５．参加に関する事項：

（１）参加資格

①クローズド：４輪運転免許証所持者

②地方または準国内：国内Ｂライセンス以上の所持者。

（２）重複参加

１台の車両で複数のドライバーが参加できる。

（３）競技同乗者

１名の同乗者が搭乗し、ドライバーに方向等を指示することができる。同乗者はドライバーの横の座席に着座し、シートベルトを正確に締めていなければならない。

（４）服装および車両装備

自由。

６．参 加 車 両：

保安基準に適合したナンバー（自動車登録番号標または車両番号標）付車両。

７．順　　位：

（１）走行タイムおよびペナルティポイントを順位要素とし、ポイント数が少ない参加者がウイナーとなる。

走行タイムは、特別規則書に規定することにより採用しないことができる。

（２）ペナルティポイントは、特別規則書で規定しない限り、別表（※）の通りとする。

８．コ　ー　ス：

コース区画は、最大200m×200mであること。

９．コース設定：

（１）レイアウトは大型の乗用車にも十分な余裕をもたせ、ハンドブレーキ（フットブレーキ含む）等を使用せずに走行できるものとする。

（２）１回以上４回以内の後退ギアを使用する設定とし、後退ギア使用回数については、特別規則書で規定する。

（３）スタート後、最大でも50m毎にマーカーを設置して方向転換等を行うレイアウトとする。

（４）フィニッシュラインの手前25m以内にマーカーを設置して方向転換等を行うレイアウトとする。

（５）フィニッシュライン後方には一旦停止ラインを設定する。

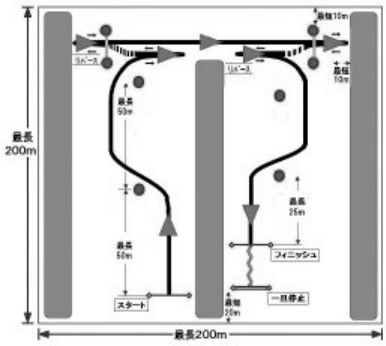
10．判 定 事 項：

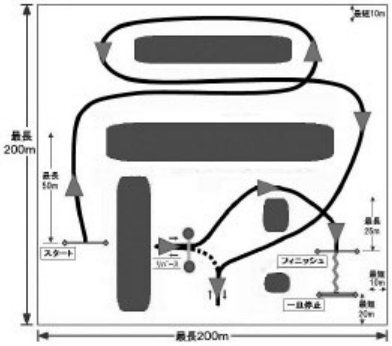
審判員の判定は次の事項を基本する。

（１）反則スタート。

（2）マーカーライン通過／不通過。
（3）マーカー移動・転倒およびミスコース。

〈コース設定の例〉





ペナルティポイント表（※）

事　象	ペナルティポイント
(a) スタートあるいは再スタートの遅延（1分ごと）。	5
(b) スタート指示の不遵守（走行を試みなかった、あるいは即座に走行しなかった）。	30
(c) 下記（d）または（e）に該当しないミスコース、未完走、または反則スタート。	30
(d) コースを区画するフェンス等への接触、マーカーの移動・転倒、または走行境界線逸脱（1つの行為ごと）。	10
(e) 設定ラインの不通過あるいは不停止、あるいは特定された位置での不停止（1つの行為ごと）。	5